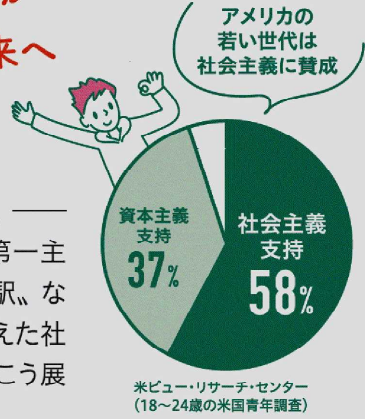


共産主義

人間の自由が
花ひらく未来へ

資本主義は“終着駅、じゃない”

“もうけ最優先、あとは野となれ山となれ、——格差を拡大し、気候変動をおこす「利潤第一主義」。私たちは、資本主義を“人類の終着駅、などとは考えていません。資本主義をのりこえた社会主義・共産主義にすすむことができます。こう展望しています。



人間の自由で全面的な発展

共産主義とは？ だれもが「自由な時間」をたっぷりもって自分の能力を「自由に全面的に発展」させることができる。その力で、社会が自然と調和しながらさらに豊かになる——これが私たちのめざす未来社会です。

資本主義の価値ある成果をすべて引き継いで

「民主主義と自由」「豊かな個性」を引き継ぎ、さらに発展させます。「思想・信条の自由」「政治活動の自由」は厳格に保障されます。

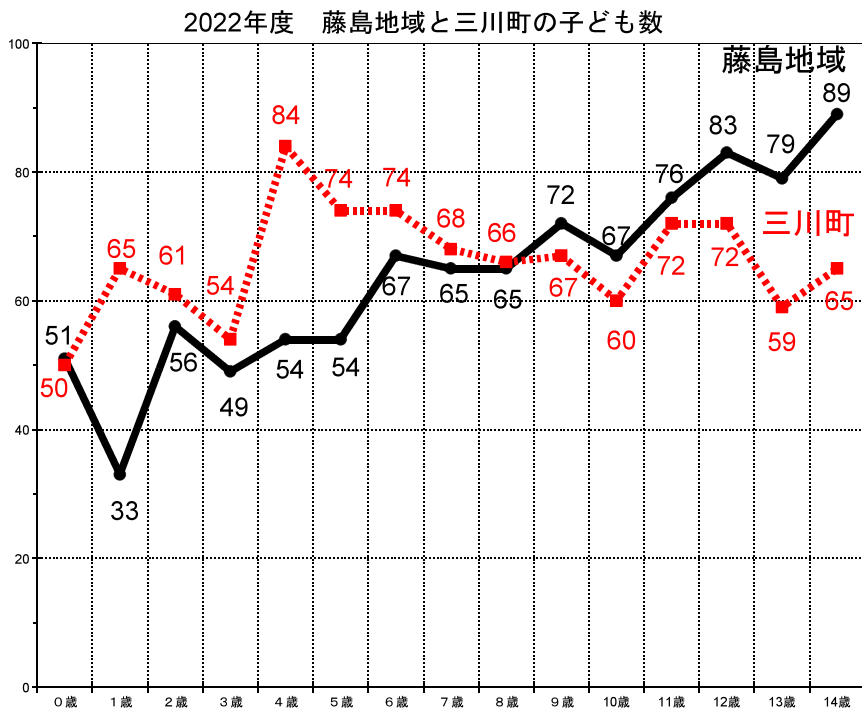
7

藤島地域の地区別子どもの数 (2022年3月31日)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
藤島	男	14	7	10	11	13	15	15	14	20	17	12	27	21	20	19
	女	15	4	18	10	11	13	15	19	16	16	17	14	22	23	14
	計	29	11	28	21	24	28	30	33	36	33	29	41	43	43	33
八栄島	男	2	2	1	1	4	4	2	1	2	6	2	4	5	4	6
	女	2	4	2	3	5	3	5	4	3	4	4	6	8	4	5
	計	4	6	3	4	9	7	7	5	5	10	6	10	13	8	11
長沼	男	3	2	1	2	4	3	5	2	2	3	4	2	5	5	3
	女	4	3	3	2	2	3	5	4	4	3	1	6	2	2	4
	計	7	5	4	4	6	6	10	6	6	6	5	8	7	7	7
渡前	男	3	4	6	4	2	1	2	3	5	5	10	4	6	7	10
	女	3	3	7	4	6	1	7	4	3	6	8	5	5	6	17
	計	6	7	13	8	8	2	9	7	8	11	18	9	11	13	27
東栄	男	3	3	5	9	1	8	4	8	5	4	3	4	4	5	5
	女	2	1	3	3	6	3	7	6	5	8	6	4	5	3	6
	計	5	4	8	12	7	11	11	14	10	12	9	8	9	8	11
合計	男	25	18	23	27	24	31	28	28	34	35	31	41	41	41	43
	女	26	15	33	22	30	23	39	37	31	37	36	35	42	38	46
	計	51	33	56	49	54	54	67	65	65	72	67	76	83	79	89

三川町の子どもの数 (2022年3月31日)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
三川町	男	30	35	41	27	45	38	41	38	32	37	28	41	39	38	31
	女	20	30	20	27	39	36	33	30	34	30	32	31	33	21	34
	計	50	65	61	54	84	74	74	68	66	67	60	72	72	59	65



← 日本共産党のはてなリーフから⑥

藤沢周平を読む 29

鈴木重雄(八色木)

■「蝉しぐれ」

何年前か前、映画「蝉しぐれ」のロケーションが、松ヶ岡集落の畑で行われた。

村はずれの広い畑地に、茅葺きの武家屋敷。牧助左衛門家、小柳甚兵衛家が建ち、小川が流れ、浅いよどみに洗い場も作られている。

時代は江戸後期、場所は海坂藩(架空)、モデルは庄内藩である。牧文四郎は、譜請組牧助左衛門と登世の養子である。

昼前は生駒塾で経書を学び、昼過ぎから空銃流の石栗道場に通う。小柳ふくは、文四郎の隣の家の長女で、幼なじみで、ともに譜請組で家禄もほぼ同じで、中級武士である。

その小川で文四郎は悲鳴を聞いた。洗い場にいるおふくの声であった。ヤマカガシという蛇に噛まれたのである。

12歳のおふくは、最近文四郎に恥じらいの素振りを見せる。文四郎は垣根を跳び越えて、蛇に噛まれたおふくの指を口に含んで、傷口から毒を吸ってやった。

夏、熊野神社の夜祭りに、文四郎はおふくと一緒に見物に出かけ、親友の小和田逸平はそれを冷やかすのである。文四郎の親友にはもう1人、秀才の島崎与之助があり、「蝉しぐれ」はこの3人の青春小説といってもよい。

う蛇に噛まれたのである。12歳のおふくは、最近文四郎に恥じらいの素振りを見せる。文四郎は垣根を跳び越えて、蛇に噛まれたおふくの指を口に含んで、傷口から毒を吸ってやった。

夏、熊野神社の夜祭りに、文四郎はおふくと一緒に見物に出かけ、親友の小和田逸平はそれを冷やかすのである。文四郎の親友にはもう1人、秀才の島崎与之助があり、「蝉しぐれ」はこの3人の青春小説といってもよい。

小和田逸平は城に上り、島崎与之助は苦心の末、江戸の葛西塾に入り、それぞれの道を歩き始める。

翌年、文四郎が16歳の夏に、父助左衛門は藩への反逆罪に問われて、切腹を命じられた。

長門守(ながとのかみ)一件

鶴岡市は今年、酒井家庄内入部400年。信州松代から酒井家3代目忠勝(ただかつ)庄内入部の1622年(元和8)頃、幕府は山形城主最上氏を改易し、旧領を分与しました。山形22万石を鳥居忠政、上山4万石を松平重忠、左沢1万2千石を酒井直次、白岩8千石を酒井忠重、真室6万8200石を戸沢政盛、庄内13万8千石を酒井忠勝、その他は幕府領です。

直次(なかつぐ)は忠勝の下の弟で、忠重(ただしげ)はその下の弟です。

忠重の庄政

歴史の事実として、庄内藩の初期に政権争いがありました。酒井長門守忠重は、村山郡の白岩(寒河江市)8千石を領し、10年ほどで10000余人の餓死者を出すなど、ひどい暴政でした。耐えかねた農民は一揆を起し、1633年(寛永10)、江戸奉行所に訴えました。

この時期、直訴はご法度で、奉行所は訴えた農民惣代の処分を庄内藩に委ね、庄内藩は磔刑(はりつけ)の極刑に処し、弟の忠重を守ったかに見えました。しかし、幕府は5年後の1638年(寛永15)、忠重を処分し、白岩領を没収。忠重を酒井忠勝に預けました。百姓一揆で領主を改

易に追い込んだ、最初の勝利となるものです。領地を追われた忠重は、鶴岡の兄の元に身を寄せました。

ところが忠重は鶴岡で、自分の子・忠広に庄内藩を継がせて奪い取ろうとし、忠勝の子・忠当(ただまさ)を廃嫡(相続権を失う)させようと画策。このお家騒動が「長門守一件」と呼ばれました。

300人殺害

鶴岡市史編纂委員の本間勝喜氏は、ある会報に書いています。

「初代藩主は酒井忠勝であるが、家臣や家族や領民を300人殺害している。」

また弟の酒井忠重を溺愛し、藩政に干与させたことから、藩内が忠重派と、忠勝の長男忠当(ただまさ)派の両派に分かれて対立し、お家騒動となった。

そのうえ、忠勝が忠重の言うことを専ら聞き入れたことから、家老をはじめ家臣たちの声が忠勝のもとに届かなくなつたのである。

忠勝の没後は、その遺金をめぐって、忠重と忠当の争いも続いた。幕府老中などの関与もあつて、結局忠重には遺金のうち2万両が分与された。」

藤沢周平はこの事件に注目し、史実をもとに小説『長門守の陰謀』を書き、『三屋清左衛門残日録』や、『用心棒日月抄』などに事件が反映しています。

ひと

日下部勇一 (庄内町榎島)

波瀾(乱)万丈の人生

青山 崇

■ブンガチャガ節ダンスを指導



県青年学生平和友好祭は、各地域のもちまわりだった。1971年8月、再び吹浦で開かれた。各テーマ毎の分科会

年(昭和37)のデビュー曲で大流行した。

歌詞1番は、「あの娘いい娘だこっち向いておくれ

キュキュキュキュキュキュキュ

すねて横向きや なおかわい

ブンガチャチャブンガチャチャ

「キュキュキュキュキュキュキュ」と「ブンガチャチャブンガチャチャ」は繰り返される。

「キュキュキュキュキュキュキュ」が卑猥



政治を正そう

春になり、希望と新芽が膨らむ良い季節だが、物価も大きく膨らんでいる。ガソリンが高くなって数か月たつたが、4月に入つての諸々の値上がりは、財布を預かる主婦の頭の痛いことだろう。

▲もう食費を削るのは限界だ・という家庭も多かるうに。こんな時だからこそ、国民みんなに平等な恩恵が出る、消費税を5%に下げろ・という要求は聞き入れられなかった。

▲そんな時、朝のラジオに、暗がりの街角に立つ女性が出始めた・との報。自公の政治がこんな恥ずかしい政治だという事を岸田首相は分かっているんだらうか。働く者の賃金を値切り儲けている、大会社の幹部にも知らせたい事だぜ。

▲月7万円程の年金も、

な表現に該当と、誰が言ったか分からなかったが、3回放送されただけで、発売から1週間で放送禁止第1号になったという。

「キュキュキュキュキュキュ」が、ベツドシーンを連想させるからという。

こんなうがった見方もあつたのである。



(北島三郎)

4月からは0・4%下がらんだ。これに、焼け石に水だが、一人5000円を給付するという話は、選挙目当てのバラマキだとの野党の批判で潰れたんだが、もう時間が無い・という政調会長の話は、自公が3年度の予備費を当てにした、本当に雑な話だったんだな。

▲金が無いというが、米国には思いやり予算をタップリ。大企業は優遇し労働者は冷遇で、積みあがった内部留保は484兆円だという。

▲国民が等しく健康で温かいおマンマが食べられるようにすることが国の仕事だが、物価は上がるが給料は上がらない。年金は毎年削られる上、高齢者の医療費は10月から倍になるんだぜ。やっている事がバラバラでしょ。

▲7月の参院選。自公の議席が減れば変わることに。共産党をよろしく・ネ。(石川)